

令和2年11月30日

関係者各位 殿

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科  
研究科長 奥村 克純  
「公印省略」

三重大学大学院生物資源学研究科 オープンラボ  
「コロナ禍をこえる生物資源学研究科の地域貢献」開催のご案内

拝啓 立冬の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本研究科の教育・研究に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび本研究科では、「生物資源学研究科オープンラボ」を別紙チラシの要領で開催することになりました。

三重大学は、「三重から世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。～人と自然の調和・共生の中で～」をミッションとし、本研究科でも地域に根ざした貢献活動に取り組んできております。現在、新型コロナウイルスの流行のため、地域への貢献についてはコロナ禍を考えた新たな取り組み方が必要となってきました。今年度のオープンラボでは、現在まで本研究科の教員、学生が取り組んでいる地域貢献活動についてご紹介するとともに、コロナ禍をこえる今後の地域貢献活動のありかたについて考えられればと思っています。

本年度は、新型コロナウイルスの情勢を鑑み、現地での開催では定員数を設け、また、オンライン開催も同時に行っていく予定です。

ご参加頂いた皆様と教員・学生との情報交換によって、様々なシーズとニーズのマッチングが加速されることにより、今後の大学と企業、さらには地域のコミュニティ作りに向けた新しい展開が形成できれば幸いです。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、本企画の趣旨をご理解頂き、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具